

第33回岡山歯学会学術集会

歯科衛生士セッション

テーマ 「 周術期における多職種の間わり 」

日時 平成24年11月25日(日) 9:00～11:50

場所 岡山大学病院歯科棟4階第二示説室

タイムテーブル

- 9:00 開会の辞・座長 宮脇 卓也 岡山大学病院 歯科衛生士室 室長
- 9:05～ 講演1 「 周術期医療に歯科の専門性はどう役立つか? 」
岡山大学病院 医療支援歯科治療部副部長 曾我 賢彦 先生
- 9:30～ 講演2 「 周術期における多職種の間わり ～看護師の立場から～」
岡山大学病院 看護部 周術期管理・集中ケア担当看護師長 足羽 孝子 先生
- 9:45～ 講演3 「 岡山大学病院における歯科と薬剤師の間わり～がん領域における連携～」
岡山大学病院 薬剤部 がん化学療法管理室 青柳 恵 先生
- 10:00～ 講演4 「 周術期における多職種の間わり ～理学療法士の役割～」
岡山大学病院 医療技術部 リハビリ部門 岩井 賢司 先生
- 10:15～ 講演5 「 周術期におけるソーシャルワーク 」
岡山大学病院 総合患者支援センター ソーシャルワーカー 石橋 京子 先生
- 10:30～ 講演6 「 当院におけるがん治療中患者に対する歯科衛生士の専門的口腔衛生管理 」
岡山大学病院 医療技術部 歯科衛生士室 杉浦 裕子 先生
- 10:45～ 休憩
- 11:00～11:45 会場からの質疑応答等 シンポジウム
- 11:45～11:50 閉会の辞

第33回 岡山歯学会総会・学術集会 歯科衛生士セッション ～チーム医療シンポジウム～

岡山大学病院では、周術期における患者さんたちへの取り組みとして、各職種の特性を生かし、チーム医療として活動を行っています。今回の歯科衛生士セッションでは、実際に活躍されている各職種の方々から各職種の特性、日々の活動内容等をご講演していただきます。

日 時 : 平成24年11月25(日) 9:00～ 11:50

場 所 : 岡山大学病院 歯学部棟 4階 第2示説室

対象者 : 医療従事者

テーマ : 「周術期における多職種の関わり」

【プログラム】

開会の辞・座長 宮脇 卓也 岡山大学病院 歯科衛生士室 室長

講演

講師 曾我 賢彦 (岡山大学病院 医療支援歯科治療部副部長)
「周術期医療に歯科の専門性はどう役立つか？」

足羽 孝子 (岡山大学病院 看護部 周術期管理・集中ケア担当看護師長)
「周術期における多職種の関わり ～看護師の立場から～」

青柳 恵 (岡山大学病院 薬剤部 がん化学療法管理室)
「岡山大学病院における歯科と薬剤師の関わり ～がん領域における連携～」

岩井 賢司 (岡山大学病院 医療技術部 リハビリ部門)
「周術期における多職種の関わり ～理学療法士の役割～」

石橋 京子 (岡山大学病院 総合患者支援センターソーシャルワーカー)
「周術期におけるソーシャルワーク」

杉浦 裕子 (岡山大学病院 医療技術部 歯科衛生士室)
「当院におけるがん治療中患者に対する歯科衛生士の専門的口衛生管理」

休憩

会場からの質疑応答等 シンポジウム

閉会の辞

後 援 : 岡山大学歯学部 岡山県歯科衛生士会

問い合わせ先 : 岡山大学病院 歯科衛生士室 三浦 留美 086-235-6787(総合歯科)